

第4学年 国語科学習指導案

日 時 令和2年11月12日 6校時

児 童 4年1組 男子6名 女子12名 計18名

指 導 者 佐々木 信幸

1. 単元名 感想を書こう～わたしが「プラタナスの木」から受け取ったことは「〇〇」～

教材名 「プラタナスの木」 (7時間)

2. 教材について

本教材の中心人物とその友達、学習する児童と同じ4年生であり、小さな公園でサッカーを楽しむという、どこにでもいそうな人物設定である。それが、老人との出会いと交流、夏休み中の祖父母の家での体験、そして夏休み明けの公園の変容により、自然に対する思いや考えを変化させていく。しかし、どう変わったのかは直接的には書かれていない。そのため、登場人物の気持ちの変化を、複数の叙述と関連付け自分なりの考えを形成することができる。このように、それぞれの解釈ができ、作品からどのようなことを受け取ったのか考えながら感想をもつことに適した教材であると考えられる。

3. 児童について

児童は、これまでに「白いぼうし」では、人物や場面の様子を表す言葉に気をつけて、場面と場面のつながりを見つけて考えたことを話す学習をしてきた。その中で登場人物の言動の意図や物語の伏線を読み、気付かなかったことに気付くことの面白さを感じ取ってきている。また、「一つの花」では、場面の移り変わりや人物の言動を結び付けながら、物語について感想をもつ学習を行った。さらに、「ごんぎつね」では、行動や気持ちを表す言葉とともに、情景からも登場人物の気持ちを想像する学習をした。一方、文章全体から関係づく叙述を結び付けたり比べたりして、人物の思いや変化を豊かに表現することに関しては課題がみられる。

本単元の学習を通して、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりを結び付けながら叙述を根拠にして想像して読み、物語から受け取ったことについて考え感想をもつ学習を行いたい。

4. 指導にあたって

本単元では、登場人物の気持ちの変化や性格、情景について、場面の移り変わりと結び付けて具体的に想像することを重点として指導する。そのために、中心人物や重要な物の変化、変化の原因、人物と物や人物同士のかかわりに着目しながら読む学習を行う。また、単元の始まりと終わりに、物語を読んで受け取ったことを感想として書く言語活動を位置付け、児童が自分の学びと成長を感じられるようにしたい。

児童が単元を通して資質・能力を身に付けていくために、下記の点を工夫して指導にあたりたい。

単元の導入においては、これまで読んだ物語のおもしろかったことを想起させ、物語を読んで場面の移り変わりと結び付けながらお話の魅力をおもしろさとして紹介することを意識づける。

構造と内容の把握では、物語の設定を読むことで全体を俯瞰し、大まかな内容を捉える。

精査・解釈では、変わったことと変わらないことは何かを考えたり、「なぜ」「どのように」変わったのかという視点で読んだりすることで、場面の移り変わりを読む必然性が生じるようにする。また、人物と物や人物同士のかかわりを読むことによって、登場人物の行動や気持ちの変化、性格、情景などについて、叙述をもとに解釈することができるようにしていく。

考えの形成では、精査・解釈で考えてきたことを基にして、物語から受け取ったことについて感想をもたせる。その際には、人物の行動や気持ちの変化、情景、場面の移り変わり方を根拠とし、そこに自分がそう感じた理由をこれまでの経験や体験と重ねて添えることで、多様な感想を交流できるようにしていく。

共有・振り返りでは、友達と自分の感想や根拠、理由の違いに目を向け、自分の考えが深まったり広がったりしたことに気付くことができるようにしたい。

5. 本時の指導 (6 / 7)

(1) 本時の目標

「プラタナスの木」から受け取ったことについて、人物の行動や気持ちの変化、情景、場面の移り変わり方、重要な物に着目して考えることができる。

(2) 本時の展開

	学習活動	学習内容	指導上の留意点と評価
つかむ 5	1. 課題をつかむ。 「プラタナスの木」から受け取ったことは「〇〇」。		<ul style="list-style-type: none"> ・前時までの学習を確認し、学習の見通しを持たせる。 ・人物の行動や気持ちの変化、情景、場面の移り変わり方、重要な物に着目して考えるようにさせる。
	2. 学習を見通す。	<ul style="list-style-type: none"> ・「プラタナスの木」を読んで受け取ったことは何か考えること。 	
考える 30	3. 課題を解決する。 (1) 「〇〇」を考える。 【個人】 <ul style="list-style-type: none"> ・ノートに結論を書く。 ・受け取ったことの根拠と理由を考える。 【ペア・グループ】 <ul style="list-style-type: none"> ・考えたこと迷っていることについて自由に交流をする。 ・追加・修正を随時行う。 【全体】 <ul style="list-style-type: none"> ・個人での読みやペア・グループで考えたことを基に、全体で話し合う。 ・根拠や理由を述べながら友達との共通点や相違点を見つける。 (2) 考えをまとめる。 <ul style="list-style-type: none"> ・話し合ったことも自分の考えに入れながら、課題に対しての考えをまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・作品から受け取ったことについて根拠と理由を明らかにして、自分の考えを話すこと。 【変化】 <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> 「人物の言動や気持ちの変化」 「重要な物の変化」 「公園」 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・根拠(人物や物の変化、行動や会話)と理由(なぜそう言えるのか)を考えること。 ・お互いの受け取ったことを認め合い、読みの世界を広げること。 ・友達の考えとの共通点や類似点、相違点に気付きながら話し合うこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「プラタナスの木」を読んで受け取ったことを一言で表すなら何かを前時までの学習から考えさせる。 ・根拠(叙述)と理由(なぜそう言えるのか)を述べさせる。 ・結論を書いている児童の言葉をいくつか紹介し参考にさせる。 ・考えの修正、追加はいつでもしていいことを伝える。 ・問い返しや板書の構造化によって、共通点や相違点に気付かせる。 ・板書やノートへの記述を参考にしながら、課題に対しての考えをまとめさせる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 評価規準 人物の行動や気持ちの変化、情景、場面の移り変わり方等、文章を読んで理解したことに基づいて、「プラタナスの木」を読んで受け取ったことについて考えている。 (記述・発言) </div>
	まとめ(例) 「プラタナスの木」から受け取ったことは「みんな誰かに支えられている」ということです。 おじいさんが公園に来るようになったこと、木が切られたら来なくなったこと、マーちゃん達に語り掛けた言葉から「いてもいなくても、みんな誰かに支えられている」思ったからです。 僕のお母さんも、僕が起きる前からご飯の支度をしてくれています。学校の用務員さんも、校庭や校内の整備をしてくれています。見えないところで支えてくれている人はたくさんいるのだなと感じました。		
振り返る 10	4. 振り返る。 ・本時の学習の振り返りを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちの考えで、自分の中に取り入れたことについて振り返ること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学んだことを発表し、学習したことを実感できるようにさせる。

物語を読む

プラタナスの木

椎名 誠

「プラタナスの木」から受け取ったことは「○○」。

【根拠】

- ・人物の変化(気持ち、状況)
- ・物の変化
- ・行動や会話

- #### 【理由】
- なぜそう言えるのか
 - ・そう思えたことのある経験が自分にもあるか。

「バスケットボールぐらいの広さしかない」

「ふうん。」

変わるものと変わらないものがある
・スボ少のコーチが変わったけれど
取り組む様子は変わらない

みんな支えられている
・困っている時に「さんが
教えてくれた

「プラタナス公園は変わらない」

「ささえられているみたいだよ。」

『プラタナスの木』

「一本だけ生えている」

前向きに生きる

- ・転向してお別れした友達もいたけど
いまここで頑張っている。

「ぼくたちが代わり」

自然の大きさ

- ・登山やキャンプをしていると
自然っていいなって思う

「ぼくたちが代わり」

「きつとまた会える」

「ぼくたちが代わり」

「プラタナスの木」から受け取ったことは「」です。

それは、~~~~~根拠(会話、行動、変化したこと、もの)や
~~~~~というところからです。

そこから、~~~~~理由(なぜ、そう言えるのか)と思っただ  
からです。

そう感じる自分が自分の生活の中でもあります。例えば~~~~~など  
です。